

問3 Kさんは、各時代で活躍した女性について調べてカードⅠ～Ⅴにまとめた。これらについて、あとの各問いに答えなさい。

カードⅠ



① ^{じとう}持統天皇のころの築造と推定される高松塚古墳には、色彩豊かな女性像の壁画がある。

カードⅡ



朝廷で天皇のきさきに仕えていた②この人物は、長編小説『源氏物語』を著した。

カードⅢ



源頼朝の妻となった③北条政子は、夫の死後も幕府を支え続け、尼將軍とよばれた。

カードⅣ



④安土桃山時代の末、出雲の阿国は、かぶき踊りを始め、人気を集めた。

カードⅤ



⑤岩倉使節団に留学生として同行した津田梅子は、帰国後は女子教育のために尽くした。

(ア) ——線①に関して、この人物がつくった都城の名を、漢字3字で書きなさい。

(イ) ——線②に関して、あとの各問いに答えなさい。

(i) この人物が活躍していたころの文化の特色と、文学作品の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

文化の特色	A：貴族の文化に加えて、武士の力強さや勢いが反映された新たな文化がおこった。
	B：貴族は中国の文化の影響を受けつつ、日本の風土や生活に合った優美で繊細な独自の文化をつくりあげた。

文学作品	a：『枕草子』
	b：『平家物語』
	c：『奥の細道』

1. Aとa 2. Aとb 3. Aとc 4. Bとa 5. Bとb 6. Bとc

(ii) この人物が仕えていた朝廷の様子について説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- 藤原氏が摂政や関白という地位を代々独占することで政治の実権をにぎっていた。
- 禁中並公家諸法度という法令や、京都所司代という役職によって、動向を監視されていた。
- 中国などから、進んだ知識をもった渡来人が移り住むようになり、さまざまな仕事で働いた。
- 天皇を中心とした国づくりをめざす改革の中で、公地公民の原則を打ち出した。

(ウ) ——線③に関して、あとの各問いに答えなさい。

(i) この人物が活躍していた時期よりも後におきたできごとを並べた次の□中のa～cについて、古いものから順に並べたものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

a. 徳政令が出された。 b. 元軍が九州北部に攻めてきた。 c. 御成敗式目が定められた。

1. $a \rightarrow b \rightarrow c$ 2. $a \rightarrow c \rightarrow b$ 3. $b \rightarrow a \rightarrow c$
4. $b \rightarrow c \rightarrow a$ 5. $c \rightarrow a \rightarrow b$ 6. $c \rightarrow b \rightarrow a$

(ii) この人物が活躍していた時期の**仏教の特色**と、そのころに開かれた**仏教の宗派**の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

仏教の特色	A：教えがわかりやすく実行しやすいものだったので、はば広い身分の人々に受け入れられた。 B：山奥の寺での厳しい修行や学問が求められ、国家の平安や個人の願いのために祈とうを行った。	仏教の宗派	a：真言宗 しんごんしゅう b：浄土真宗 じょうどしんしゅう c：天台宗 てんだいしゅう
--------------	---	--------------	--

1. Aとa 2. Aとb 3. Aとc 4. Bとa 5. Bとb 6. Bとc

(エ) ——線④に関して、あとの各問いに答えなさい。

(i) 安土桃山時代に出された次の**法令**について説明したものとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

法令

- 一 バテレンは、その知識によって信者を増やしていると思っていたが、日本の仏教を破壊するけしからんことをしている。よって、20日以内に日本を退去せよ。
- 一 ポルトガル・スペイン船は商売目的の船なので、今後も来航して、いろいろと売買してよい。
(一部要約)

1. キリスト教を禁止するとともに、キリスト教の布教を進める国との貿易を禁止した。
2. キリスト教を禁止する一方で、キリスト教の布教を進める国との貿易はゆるした。
3. キリスト教の布教をゆるすとともに、新しい知識を取り入れようとした。
4. キリスト教の信仰の自由や教会の建設を認め、**仏教**を排斥した。

(ii) 安土桃山時代以前(安土桃山時代も含む)のできごとを、次の1～4の中から全て選び出し、それらを古いものから順に並べたときに1番目にあたるものの番号を答えなさい。

1. 織田信長が鉄砲を有効に使い、甲斐(山梨県)の武田勝頼を破った。
2. 明の征服をめざした豊臣秀吉が、朝鮮に大軍を送った。
3. 大阪冬の陣、大阪夏の陣の2度にわたって大阪城を攻められた豊臣氏がほろんだ。
4. 15代将軍が京都から追放され、室町幕府がほろんだ。

(オ) ——線⑤に関して、岩倉使節団が派遣されたころの人々の様子などを説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 太陽暦が採用され、衣食住にヨーロッパの文化が導入された。
2. 大阪や京都を中心に、明るく豪華な町人の文化が栄えた。
3. 新聞や雑誌、ラジオ放送などのメディアの発達を背景に、文化の大衆化が進んだ。
4. 風刺や皮肉、こっけいを喜ぶ町人文化が江戸を中心に栄えた。

(ii) 表中のBのできごとからCのできごとまでの期間における日本の外交を説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 主要国首脳会議(先進国首脳会議, サミット)を初めて主催した。
2. 下関の講和会議で、日本が賠償金や領土を得ることを定めた条約を結んだ。
ばいしょうきん
3. アジア・アフリカ会議に参加し、平和十原則を決議した。
4. ロンドン軍縮会議に参加し、補助艦を制限する条約を結んだ。

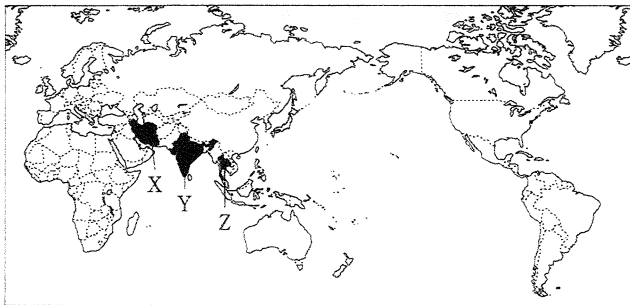
(ウ) 表中のDのできごと以降のものを、次の1～6の中から全て選び出し、それらを古いものから順に並べたときに3番目にあたるものの番号を答えなさい。

1. 中学生以上の生徒が軍需工場で働いた。
2. 都市にレンガづくりの建物が登場した。
3. 石油危機(オイル・ショック)がおこった。
4. 大阪で万国博覧会が開かれた。
5. 朝鮮特需による経済復興が進んだ。
6. 芥川龍之介が優れた作品を発表した。

(エ) 表中Dの——線に関して、次の「う」に共通してあてはまる語句と、略地図中でのインドの位置を示す記号の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

インド独立の父とよばれるガンディーは、その著書の中で「うを使わないことは、うを使うことより勝っているし、敵をゆるすことは敵を罰するより、はるかに雄々しいことだと信じている。」と述べ、非う・不服従の運動によりインドの独立を求めた。

略地図



- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. う：暴力 位置：X | 2. う：暴力 位置：Y | 3. う：暴力 位置：Z |
| 4. う：武力 位置：X | 5. う：武力 位置：Y | 6. う：武力 位置：Z |

(オ) 表中Eの——線に関して、次の「え」中の——線が初めて設置された時期と、「え」にあてはまる語句の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

沖縄県は、第二次世界大戦後、日本に復帰するまで「え」によって統治されていた。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 時期：表中AとBの間 え：国際連合 | 2. 時期：表中CとDの間 え：国際連合 |
| 3. 時期：表中AとBの間 え：ドイツ | 4. 時期：表中CとDの間 え：ドイツ |
| 5. 時期：表中AとBの間 え：アメリカ | 6. 時期：表中CとDの間 え：アメリカ |

問4 Kさんは、日本や世界に影響を与えたできごとの中からいくつかを選び、おきた順に並べた表を作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

表

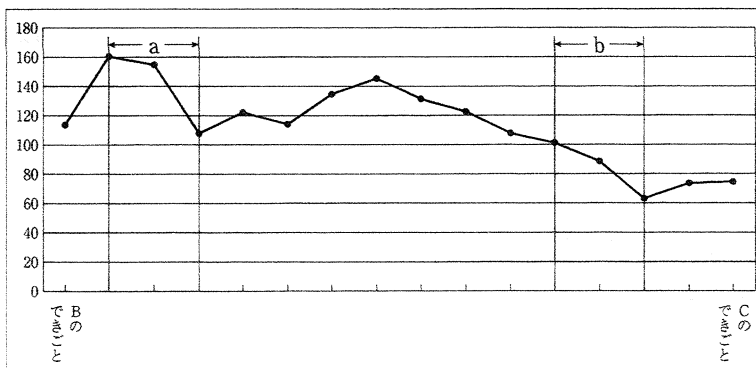
日本や世界に影響を与えたできごと	
A	民撰議院設立の建白書が提出された。
B	日本がシベリアに出兵した。
C	日本が国際連盟の脱退を通告した。
D	日本国憲法が施行された年、 <u>インド</u> が独立した。
E	<u>沖縄県</u> が日本に返還された。

(ア) 表中のAのできごとからBのできごとまでの期間のものを、次の1～6の中から全て選び出し、それらを古いものから順に並べたときに3番目にあたるものの番号を答えなさい。

1. 盧溝橋付近で日中両軍が衝突した。
2. 九州で約3～4万の士族が政府軍と戦った。
3. 日本が中華民国に二十一か条の要求を出した。
4. 日本軍が柳条湖で軍事行動をおこした。
5. 日本海海戦で日本がロシアを破った。
6. 鳥羽・伏見で新政府軍と旧幕府軍が戦った。

(イ) 次のグラフは、表中のBのできごとからCのできごとまでの期間における東京での米の値段を、1934～1936年の平均を100とした指数で、その推移を表したものである。これについて、あとの各問いに答えなさい。

グラフ



(『卸売物価指数年報・東京小売物価指数年報』(日本銀行統計局編)などをもとに作成)

(i) グラフが示す期間について説明した次の中の「あ」「い」にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

グラフ中のaの期間には大戦景気の反動から不景気となって米の値段も下落し、「あ」なった。またbの期間は「い」の影響による不景気で米の値段が下落し、小作争議が増えた。

- | | |
|-------------------------|---------|
| 1. あ：労働運動がさかんに | い：ロシア革命 |
| 2. あ：労働運動がさかんに | い：世界恐慌 |
| 3. あ：社会主義運動へのとりしまりがきびしく | い：ロシア革命 |
| 4. あ：社会主義運動へのとりしまりがきびしく | い：世界恐慌 |

問5 Kさんは、石油に関するレポートを書くためにメモを作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

メモ

日本での石油に関する記録として、天智天皇に「燃ゆる水」が献上されたという『^①日本書紀』の記述があります。^②江戸時代にまとめられた百科事典には、薬としての石油の効用が書かれています。近代に入り、世界では資源としての石油の価値が決定的なものとなりました。諸外国が日本への石油の輸出を禁止し、日本軍の動きを封じるためにとられた^③ABCD包囲網は、結果として太平洋戦争の開戦を招きました。戦後、石油は^④日本のエネルギーの中心となりましたが、国内では北海道や新潟県、^⑤秋田県などでわずかに産出するだけです。

(ア) —— 線①に関して、『日本書紀』について説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 地方の国ごとに、自然や産物、伝説などが記されている。
2. 天皇や貴族、農民らがよんだ約4,500の歌が収録されている。
3. 儒教や仏教が伝来する以前の日本古来の姿を明らかにしようとしている。
4. 国の正史として、代々の天皇やその業績が記されている。

(イ) —— 線②に関して、次の「あ」にあてはまる語句を漢字で書き、「い」にあてはまるものとして最も適するものを、あとのA～Dの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

18世紀後半に老中となった「あ」は、財政を立て直すために「い」などの政策を行ったが、幕府中心の政策や、わいろの横行などに批判が集まり、老中を退いた。

- A. 長崎から海産物を輸出し、金・銀を輸入することで商工業を活性化させる
- B. 貨幣の質を落として発行する量を増やす
- C. 物価をつり上げているとして株仲間に解散を命じる
- D. 諸大名に一定量の米を献上させるかわりに、参勤交代の負担をゆるめる

(ウ) —— 線③に関して、この包囲網に加わった国(アメリカ合衆国、イギリス、中国、オランダ)の現在の様子として適当なものの正しい組み合わせを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- a. 企業的な農業が行われ、穀物の輸出量が世界有数である。
- b. アジアNIES(新興工業経済地域)の一つで、先端技術産業が発達している。
- c. パンパとよばれる草原で、牛の放牧や小麦の栽培がさかんである。
- d. 急速な工業化をすすめて、「世界の工場」とよばれている。

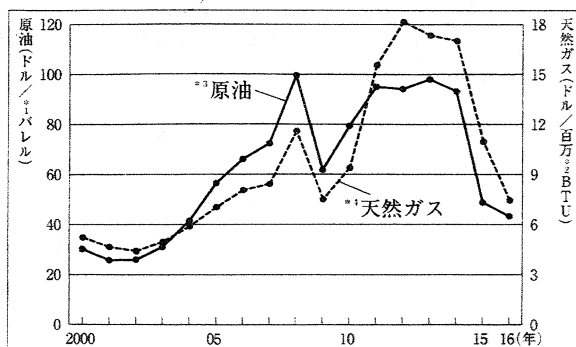
1. aとb
2. bとc
3. cとd
4. aとc
5. bとd
6. aとd

- (エ) —— 線④に関して、次の表は日本の一次エネルギーの種類別の供給割合と自給率を表しており、グラフは、原油と天然ガスの国際価格の推移を表している。これらについて説明したあとの「中の、」にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表 一次エネルギーの供給割合と自給率

一次エネルギー	供給割合	自給率
石油	43.5%	0.1%
石炭	26.8%	0.7%
天然ガス	24.4%	2.3%
バイオ燃料と廃棄物	2.5%	—
水力	1.6%	—
地熱、太陽光、風力など	1.2%	—

グラフ 原油と天然ガスの国際価格の推移



* 1…1バレルは約159l
 * 2…BTUは熱量の単位。1 BTUは約252cal
 * 3…WTI原油
 * 4…日本が輸入する液化天然ガス

(IMF Primary Commodity Pricesをもとに作成)

(『世界国勢図会2017/18年版』)

(『日本国勢図会2017/18年版』をもとに作成)

原油や天然ガスは、う。これらの資源の自給率が低い日本は、将来的に安定した輸入ができなくなる可能性もある。今後はエネルギー供給や環境におよぼす影響の点で問題が少なく、現在は供給割合が低いえの割合を高めていく必要がある。

1. う：国際価格の変動が大きく え：再生可能エネルギー
2. う：国際価格の変動が大きく え：火力
3. う：国際価格の変動が大きく え：原子力
4. う：世界的に埋蔵量が少なく え：再生可能エネルギー
5. う：世界的に埋蔵量が少なく え：火力
6. う：世界的に埋蔵量が少なく え：原子力

- (オ) —— 線⑤に関して、秋田県の夏祭りについて説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 提灯を米俵に見立てて練り歩き、豊作を祈る竿燈まつりが行われる。
2. 花笠を手にして、花笠音頭をおどりながら練り歩く、花笠まつりが行われる。
3. 大きな人形を乗せた山車とともに、多くの人がおどりながら練り歩く、ねぶた祭が行われる。
4. 華やかな装束で着飾った多くの馬が練り歩き、馬の無病息災を願うチャグチャグ馬コが行われる。

問6 Kさんは、日本の現代社会の特色に関するレポートを書くためにメモを作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

メモ

第二次世界大戦後の経済成長で日本の社会は豊かになりましたが、少子高齢化が進み、①家族構成も大きく変化し、さらに人口の減少も予想されており、経済や②文化への負の影響が心配されています。一方、交通や情報技術の急速な発達で③国境を越えた移動が容易になっているので、海外から人材をもっと受け入れて、社会の活性化につなげようという意見もあります。しかし、各種の世論調査では、外国人労働者や移民の受け入れについては、④賛否が分かれています。

(ア) ——— 線①に関して、次の表は、家族構成別の世帯数の推移を表したものであり、世帯区分A～Cは、「単独世帯」、「核家族世帯」、「三世代世帯」のいずれかを示している。あとの[あ]、[い]にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表 (千世帯)

	世帯区分A	世帯区分B	世帯区分C	その他	合計
1975年	19,980	6,561	3,982	3,073	33,596
1995年	25,760	11,239	4,046	2,855	43,900
2015年	29,754	18,418	1,924	3,236	53,332

(総務省統計局『第六十七回日本統計年鑑 平成30年』などをもとに作成)

夫婦のみか、夫婦(または、一人親)と子どもで構成される[あ]世帯は、どの年においても最も世帯数が多くなっている。また、一人暮らしの世帯は、1995年、2015年と続けて増加しており、2015年の全世帯に占める割合は約[い]%となっている。

1. あ：単独 い：56 2. あ：単独 い：35 3. あ：核家族 い：56
4. あ：核家族 い：35 5. あ：三世代 い：56 6. あ：三世代 い：35

(イ) ——— 線②に関して、次の[う]、[え]にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

日本の文化の特色の一つに、宗教の多様性や寛容性があげられる。夏のお盆や春秋の[う]には墓参りをし、11月には[え]で神社に詣で、12月にはクリスマスを祝うといった年中行事は、その例である。

1. う：彼岸 え：七五三 2. う：彼岸 え：節分 3. う：節分 え：彼岸
4. う：節分 え：七五三 5. う：七五三 え：彼岸 6. う：七五三 え：節分

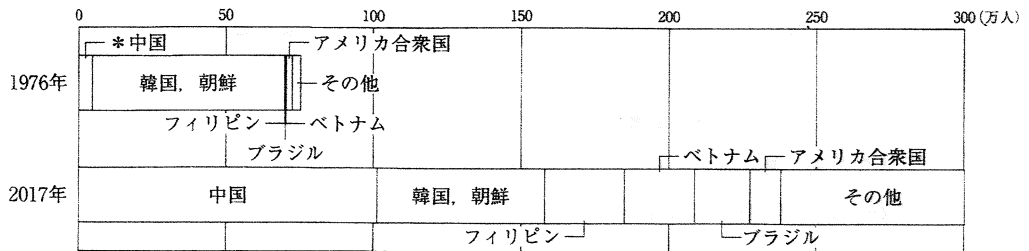
(ウ) ———線③に関して、あとの各問いに答えなさい。

- (i) 次の〔 〕中の「お」にあてはまる語句をカタカナ5字で書きなさい。

現代社会は、ヒトだけでなく、モノ、カネ、情報が国境にとらわれることなく行きかい、世界が政治的、経済的、文化的に密接に結びつき、〔お〕化の時代をむかえている。

- (ii) 次のグラフは、日本で暮らす外国人数の国籍別の推移を表したものである。日本で暮らす外国人数について説明した、あとの〔 〕中の「か」、「き」にあてはまる語句をそれぞれ書きなさい。解答にあたっては、〔か〕には、グラフ中の国名から選んで書き、〔き〕には、日系人という語句をそのまま用いて5字以上10字以内で書きなさい。

グラフ



*中国…台湾、ホンコン、マカオを含む。

(法務省「在留外国人統計」などをもとに作成)

日本で暮らす外国人数は、2017年は1976年の約4倍に増加した。これは、「その他」をのぞくと、中国やフィリピン、〔か〕といったアジアの国々や、〔き〕ブラジルの増加分が大きい。

- (エ) ———線④に関して、次の〔 〕中の「く」、「け」、「こ」にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

ある問題について、意見の対立が生じた場合、解決策を見出すために話し合い、何らかの決定を行い、〔く〕に達する必要がある。話し合いでは、なるべく無駄を省く〔け〕と、不平等が生じるのをさける〔こ〕という観点が重要である。

- | | | | | | |
|---------|------|------|---------|------|------|
| 1. く：合意 | け：公正 | こ：効率 | 2. く：合意 | け：効率 | こ：公正 |
| 3. く：公正 | け：合意 | こ：効率 | 4. く：公正 | け：効率 | こ：合意 |
| 5. く：効率 | け：合意 | こ：公正 | 6. く：効率 | け：公正 | こ：合意 |